

## 『青空文庫 POD』 大活字版を先行して一挙 222 点発行！ —芥川龍之介、泉鏡花、海野十三などの作品を中心に—

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信）は、次世代型出版メソッド「NextPublishing」を用い、ボランティアで運営されているインターネットの図書館「青空文庫」の印刷書籍（プリント・オンデマンド版）を『青空文庫 POD』のブランドで提供しています。

今回の第4期刊行 222 点は、芥川龍之介の作品 37 点、泉鏡花 38 点、海野十三 72 点など、作家を対象にセレクトしています。

『青空文庫 POD』は、これまでポケット版／シニア版／大活字版の3種の文字サイズで販売してきましたが、今回は視覚障害者などへのアクセシビリティ要求の高まりに応え、大活字版を優先して制作・販売いたしました。大活字本は、厚生労働省の「日常生活用具給付等事業」という購入費の一部を補助する制度の対象になっており、視覚障害者がよりお求めやすい環境になっています。

### 【企画主旨】

第1期 100 作品（300 点）、第2期 100 作品（300 点）、第3期 70 作品（210 点）に続く第4期 222 作品では、作家を中心にセレクトいたしました。『青空文庫 POD』において、芥川龍之介、泉鏡花、海野十三の作品はほぼ全てが揃ったこととなります。

他に有島武郎、伊藤左千夫、石川啄木、伊丹万作、岩野泡鳴、板倉勝宣、池宮城積宝、伊藤野枝、石川三四郎、犬田卯、井上円了、伊藤永之介、犬養健、伊波普猷、上村松園、内村鑑三、内田魯庵、違星北斗の作品を含めました。

なお、『青空文庫 POD』の売上の一部は「青空文庫」に還元されます。

【第四弾 発行 222 点の中の代表作】 ※価格は小売希望価格（税別）

書名	著者名	本体価格	頁数
秋	芥川龍之介	¥450	43
あの頃の自分の事	芥川龍之介	¥450	57
芭蕉雑記	芥川龍之介	¥450	55
玄鶴山房	芥川龍之介	¥450	49
戯作三昧	芥川龍之介	¥550	81
母	芥川龍之介	¥400	39
春	芥川龍之介	¥400	41
雛	芥川龍之介	¥450	45
保吉の手帳から	芥川龍之介	¥400	37
きりしとほろ上人伝	芥川龍之介	¥450	47
夜行巡査	泉鏡花	¥450	47
二、三羽——十二、三羽	泉鏡花	¥450	57
竜潭譚	泉鏡花	¥500	61
眉かくしの霊	泉鏡花	¥600	101
妖術	泉鏡花	¥450	49
夜叉ヶ池	泉鏡花	¥650	115
七宝の柱	泉鏡花	¥400	41
売色鴨南蛮	泉鏡花	¥500	63
木の子説法	泉鏡花	¥500	69
小春の狐	泉鏡花	¥500	59
もくねじ	海野十三	¥400	37
宇宙の迷子	海野十三	¥800	173
四次元漂流	海野十三	¥1,000	249
宇宙戦隊	海野十三	¥1,150	301
怪塔王	海野十三	¥2,400	735
空中漂流一週間	海野十三	¥500	75
人造人間エフ氏	海野十三	¥950	223
月世界探険記	海野十三	¥500	63
太平洋魔城	海野十三	¥1,450	397
大宇宙遠征隊	海野十三	¥950	225

一

或<sup>ある</sup>春の日暮<sup>はる</sup>です。

唐<sup>とう</sup>の都洛陽<sup>らくよう</sup>の西の門の下に、ぼんやり空を仰いでいる、一人の若者がありました。

若者は名を杜子春<sup>とこしゅん</sup>とって、元は金持の息子でしたが、今は財産<sup>つか</sup>を費<sup>つか</sup>い尽して、その日の暮<sup>くれ</sup>しにも困<sup>こ</sup>る位<sup>ゐ</sup>、憐<sup>あわれ</sup>な身分<sup>ぶんぶん</sup>になっ<sup>な</sup>っているのです。

何<sup>なに</sup>しろその頃<sup>ころ</sup>洛陽<sup>らくよう</sup>といえ<sup>い</sup>ば、天下<sup>てんか</sup>に並<sup>なら</sup>ぶもの<sup>もの</sup>の<sup>の</sup>ない、繁昌<sup>はんじやう</sup>を極<sup>きわ</sup>めた都<sup>みやこ</sup>です<sup>す</sup>から、往來<sup>わうらい</sup>にはまだしつきりなく、人<sup>ひと</sup>や車<sup>くるま</sup>が通<sup>と</sup>っていました。門<sup>かど</sup>一<sup>いつ</sup>ぱいに当<sup>あ</sup>っている、油<sup>あぶら</sup>のよ<sup>よ</sup>うな夕日<sup>ゆふひ</sup>の光<sup>ひかり</sup>の中に、老人<sup>らうじん</sup>のかぶ<sup>か</sup>った紗<sup>しや</sup>の帽子<sup>ぼうし</sup>や、土耳古<sup>とるこ</sup>の女<sup>め</sup>の金<sup>かね</sup>の耳環<sup>みみわ</sup>

**【販売ストア】**

Amazon.co.jp: <http://www.amazon.co.jp/aozora>

三省堂書店オンデマンド: <http://item.rakuten.co.jp/books-sanseido/c/0000000706/>

ウェブの書齋オンデマンド本 楽天市場店: <http://item.rakuten.co.jp/shosai/c/0000000604/>

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※一般書店では販売しておりません。

**【NextPublishing とは】** <http://nextpublishing.jp/>

NextPublishing メソッドは株式会社インプレス R&D が開発した、電子書籍と印刷書籍を同時発行できるデジタルファースト型の新出版方式です。

**【株式会社インプレス R&D】** <http://www.impressRD.jp/>

インプレス R&D は、NextPublishing メソッドを活用した次世代型出版事業を推進する企業です。

**【インプレスグループ】** <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社: 東京都千代田区、代表取締役: 関本彰大、証券コード: 東証 1 部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

**【お問い合わせ先】**

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒102-0075 東京都千代田区三番町 20 番地

TEL 03-5275-1087

電子メール: [np-info@impress.co.jp](mailto:np-info@impress.co.jp)